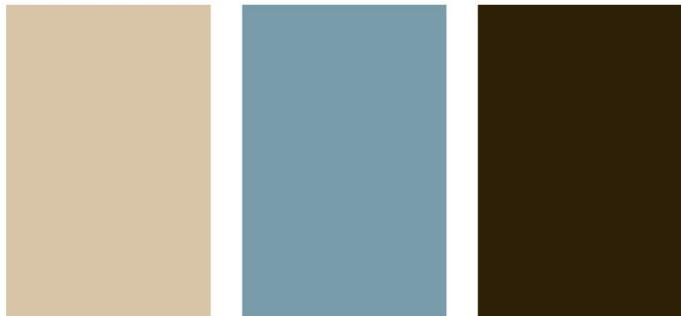


[ATTIC]



CONTENTS

■Funshell colors



MESSAGE FOR USER
平屋+屋根裏のある暮らし

CONCEPT1 BODY
屋根裏=ATTIC

CONCEPT2 LIFE
瀬戸内の自然を愉しむ家づくり

CONCEPT3 IDEA
日常をキャンプする

DESIGN
EXTERIOR

SIZE
CROWD (6035)
GRAMP (6040)
WILD (6045)

TREND
GLAMPING

HOBBY

楽しめること

さあ！
秘密基地をつくろう！！



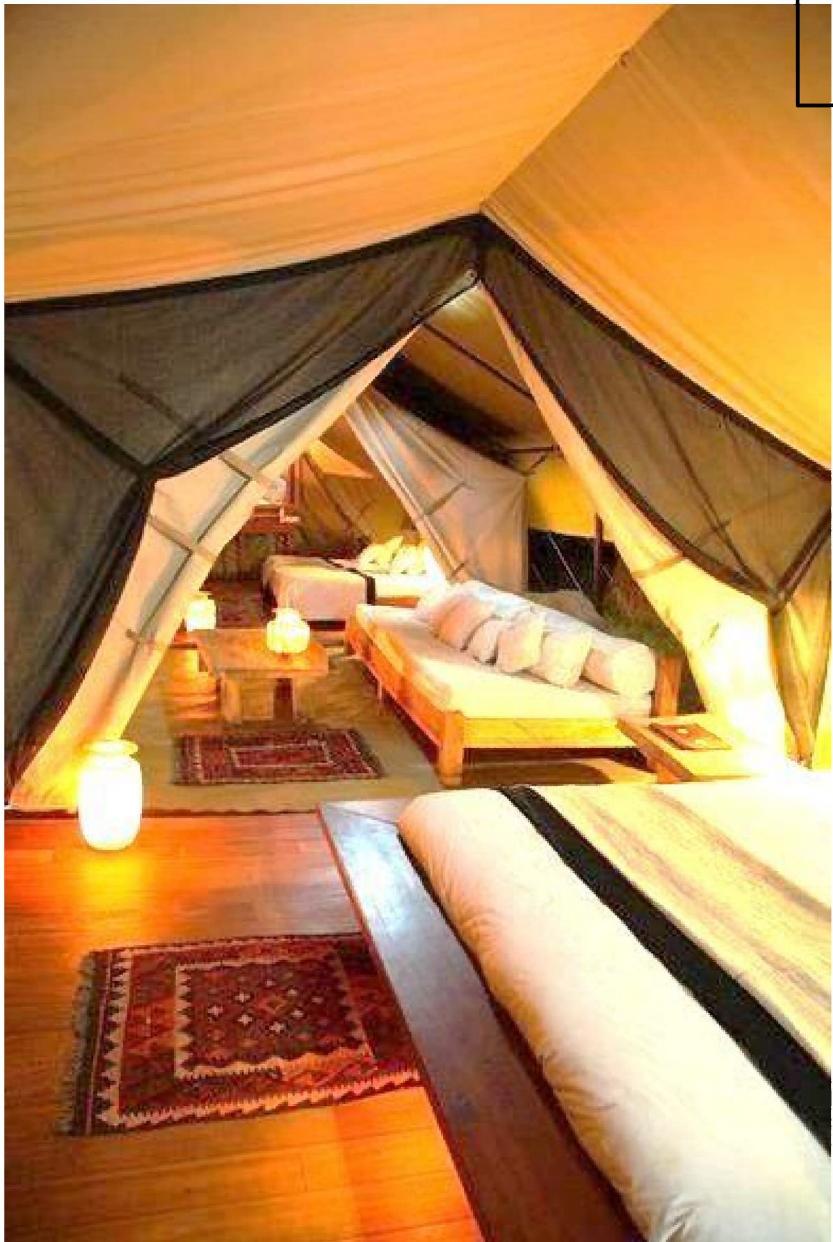
Concept:

平屋 + 屋根裏のある暮らし



HouZA FUNSHELL ATTIC

01.



“=ATTIC”

キャンプした時のテントで過ごす、あの時間。

あのなんとも言えない、味わいのある空間。

まるで秘密基地ができたような、ワクワクする感覚にも似ている。

日常と同じ会話でも、どこか特別に感じる。

そんな特別が身近にあれば、どんなに楽しいだろう。

そして、この家では、そんな特別な時間を過ごす。

02.



日常の中でつい見逃してしまいがちな、自然の息吹を感じられること。

川のせせらぎ、鳥のさえずり、季節の移ろいを肌で感じられること。

自然のとなりで生きる知恵を学ぶこと。

瀬戸内に住んで、この山や海に囲まれて育った私達だからこそ

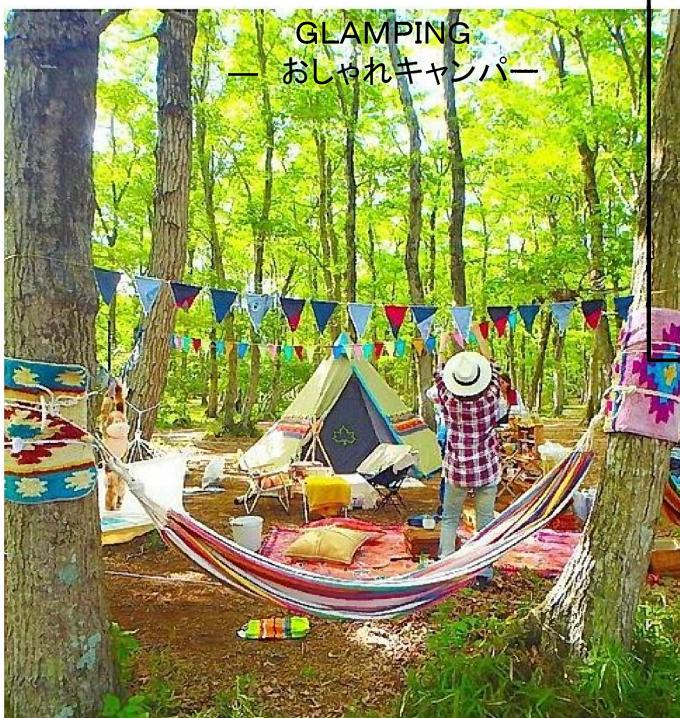
その尊さがわかるのかもしれない。

“自然を愉しむ家をつくろう”

03.



ベースキャンプとして機能する。
山で使う道具を屋根裏で手入れして、
次の休みには、大好きな山籠もりをする。
家中では薪ストーブを焚いて
少し贅沢なひと時を



プログランパーにはもってこいの
大きなデッキをかっこよく飾り付けて
ソファやテーブルもデッキに出して
いつでもグランピング気分。
雨の日は屋根裏部屋に
たくさん飾り付けや照明や
ハンモックをつるして
家の中でもグランピング。

友達をたくさん呼んでも大丈夫な
大きなリビングでホームパーティー
デッキには、テントも張ってキャンプ気分。
家族や仲間との時間を大切にする
CROWD HOUSE



exterior.



リビングから一歩出れば、そこは小さなキャンプ場に変わる。

テントを張ったり、バーベキューをしたり、星をながめたり。

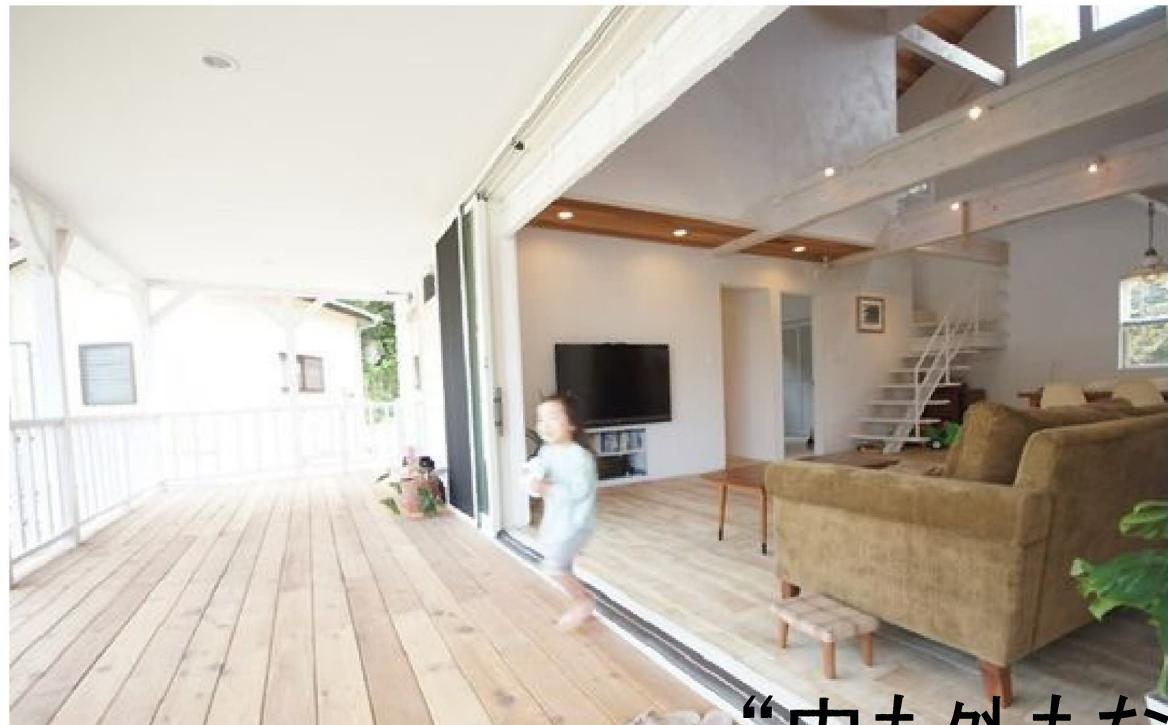
家に居ながらグランピングタイム。

広いデッキは家族団欒のセカンドダイニングになる。

家に帰って、ただ眠りにつくだけじゃもったいない。

“毎日、小さな冒険を”

interior.



“内も外もない。全部を楽しむ”



デッキからつながるリビングは、格好の遊び場になる。

にぎやかな声の中で、ともに会話しながら料理するのが至福の時。

アウトドアで使うイスやテーブルだって、毎日並べて使う。

窓は開け放ち、ダイニングはその時々で場所を変える。

薪ストーブでほっこりしながら、真っ白な壁をスクリーンに映画館にだってなる。

ここはもうひとつの秘密基地なのかもしれない。

interior.

“吹き抜けて同じ時間を”

バーベキューして、おしゃべりして、おなかいっぱい楽しんで

そんなひとときを

吹き抜けでつながる2Fでひと休みしながら

眺めるのもいいかもしれない。

1Fからの笑い声を子守歌に、幸せな気分に浸ったまま、

一足先に眠りにつくことも。

